

## 米軍横田基地 第5空軍司令官が交代 3月24日

在日米軍のアップグレードの一環で

日米の指揮官同士の連携が一層強化される(防衛省見解)

防衛省北関東防衛局からの情報提供 (令和8年3月24日)

### 【情報提供内容】

- ・本日、横田基地において第5空軍司令官の交代式が実施されること、今般、在日米軍司令官から分離した専任の第5空軍司令官として、ジョエル・キャリー中将が着任します。  
なお、在日米軍司令官については、引き続き、現職のジョスト中将が務めます。
- ・日米両政府は、従来から日米それぞれの指揮統制枠組みの向上を進めているところであり、今般の取組も、在日米軍のアップグレードの一環で実施されたものと認識しています。
- ・今般、在日米軍司令官と第5空軍司令官に専任の者が充てられることにより、防衛省・自衛隊としては、それぞれの司令官が防衛省・自衛隊のカウンターパートとの意思疎通に、より多くのリソースを割くことが可能になり、日米の指揮官同士の連携が一層強化されるという意義があると考えています。

## 司令官交代式に展示か 空軍戦闘機が4機飛来



3月23日午後2時6分 アラスカ州イールソン基地の最新鋭ステルス戦闘機 F-35A が2機飛来



3月23日午後2時22分 在日米空軍三沢基地の戦闘機 が2機飛来 F-16CM , F-16DM

24日午前中の交代式の後 4機ともそれぞれの所属基地に帰りました。